

## 豊田市(愛知県):おいでんバス

### 民間バス廃止路線を引き継いだコミュニティバス

人口	412,141 人	モード	コミュニティバス
面積	918.47 km <sup>2</sup>	法令	道路運送法 第4条等
人口 密度	448.73 人/km <sup>2</sup>	運営 主体	豊田市



#### ■ 取組の背景

##### 地域と交通の状況

##### 【事業者から廃止の申し出】【交通不便地域の存在】

- 豊田市は、愛知県東部に位置し、広大な市域に都市部や山間部が広がっている。市域南西部には自動車産業の工業地帯が広がっている一方、平成17年4月に7市町村が合併したこともあり、市域東北部を中心には公共交通空白地域が多い状況にあった。平成20年4月には、市内を走る民間バス路線の廃止も相次いでおり、新たな地域公共交通網の構築が必要となっていた。平成17年度に実施された市民意識調査においても、最も重要度の高い施策は「鉄道・バスなどの公共交通対策」であるにもかかわらず、施策の満足度としては最も低いという回答であった。

##### 活用メニュー(制度・協議会等)

##### 【公共交通活性化総合プログラム】

- 豊田市では、平成18年度に「豊田市公共交通基本計画」を策定した。平成19年度から公共交通に関する施策を順次展開し、平成22年度に評価・改善を行うこととした。
- 計画づくりにおいては、国の公共交通活性化総合プログラムを活用した。また、ハード面の整備において一部、国の公共交通移動円滑化補助制度や都市交通システム補助の適用を受けている。

#### ■ 実現したサービス

##### サービス内容

##### 【定時運行型交通】【運賃の工夫】

- 豊田市は平成18年度に策定した「豊田市公共交通基本計画」に基づき、廃止となった事業者路線を再編・引き継ぐ形で、新たな基幹バス「とよたおいでんバス」を発足させた。平成19年11月より、とよたおいでんバス旭・豊田線、稲武・足助線の運行が開始されている(運行は名鉄バス・豊栄交通に依頼)。その他の路線も、順次運行が拡大されている。
- 運行時間帯は6時～22時を基本として、概ね朝・夕は1時間あたり1本以上、昼間は2時間あたり1本以上の運行頻度を確保するように設定されている。
- 運賃は、既存のバス運賃を考慮したうえで全市的に統一された対距離制の体系となっており、分かりやすいように100円単位に設定されている。

##### 技術

##### 【バスロケーションシステム】【情報提供システム】

- 豊田市のインターネット上の交通情報サイト「みちなびとよた」において、最新の公共交通情報や道路交通情報を調べることができる。このサイト上で、とよたおいでんバスの時刻表、路線図の確認ができ、一部路線では、インターネットや携帯電話のメールでバスの現在位置を知らせるサービスが実施されている。システム構築にあたっては、民間のアプリケーション・サービス・プロバイダー会社(ASP)のシステムを利用し、システム使用料、車載器のリース料、通信費がランニングコストとなっている。平成20年3月現在、おいでんバスの全10車両(うち、事業者所有の車両3両:さなげ・足助線)に設置されている。
- 鉄道駅やバスターミナルにおいては、公共交通の乗り継ぎ情報を表示する公共交通総合案内板が設置されている。

## ■ 効果と負担

### 効果

【利用者数の増加】

- ・ 運行開始から間もないため、全ての路線において定量的な効果測定はできていないが、一部の路線において、利用者は従来より増加している。

### 負担

【市町村負担】

- ・ 基幹バス、地域バス合計で、市の負担額は年間約 2 億円となっている(平成 19 年度)。

## ■ プロセスと調整

### 豊田市公共交通会議

【プロセス:体制構築】

- ・ バス路線網のうち、基幹路線については地域の協力を得ながら市が主導して検討することを基本方針とした。逆に、基幹路線を補完する各地域の地域バスに関しては、地域が主体となって検討を進めることとした。
  - ※ 地域バスは、地域の実情に応じて、地域が主体となって企画・運営されている(平成 20 年 3 月現在で 9 地域)。運賃は、サービスレベルと利用者負担のバランスを考慮し、平日毎日運行されるバスは 1 乗車 200 円、平日週 4 日以下運行(曜日運行)されるバスは 1 乗車 100 円を基本としている。

### 市民意識調査の実施

【プロセス:現状把握】

- ・ 公共交通に対する住民の意識調査が平成 17 年に行われ、地域住民が「運行本数を多くする、バス路線の新設・変更、運賃体系の改善」などを実際に要望していることがわかった。

### 基幹バス社会実験

【プロセス:現状把握】

- ・ 平成 18 年 9 月～12 月の 4 ヶ月間にわたり、名鉄バス藤岡線・さなげ足助バス(平成 19 年 10 月まで運行されていたコミュニティバス。現在は、とよたおいでんバスさなげ・足助線)において、運行本数や運賃についての社会実験を行った。利用者ニーズに対応した時間帯に運行することで利用者は増加すること、運行時間帯・本数に比べると運賃が利用者数に与える影響が少ないこと、などが確認された。これらの結果は公共交通基本計画に反映された。

### 利用者数の目標設定

【プロセス:目標設定】

- ・ 市の公共交通基本計画では、平成 13 年を基準として、平成 22 年にはバス利用者数を 1.5 倍、平成 37 年には公共交通利用者数を 2 倍まで増加させることを目標とした。

### 愛称の公募

【調整:連携先:住民】

- ・ 市民に愛着を持ってもらうことを目的として、バスの愛称は公募で決定した(「おいでん」は、三河弁で「いらっしやい」の意味)。

## ■ 創意工夫・知見・教訓

### 車両デザインの工夫

【創意工夫:サービスの工夫】

- ・ 「明るく、見やすく、乗ってみたいくなる」バスとして、白とオレンジを基調としたデザインとした。デザインは、イラストレーターと大学教授の合作である。

### 鉄道の運賃体系を参考にしたバス運賃設定

【教訓:住民・利用者理解の必要性】

- ・ 鉄道利用者との公平性を考慮し、バス運賃は、鉄道の運賃水準を参考にして、利用距離に応じたものとした。これにより、従来の民間バス路線に比べて、概ね 3 割引くくらいの運賃設定となった。定期券も、鉄道の水準を参考にして、通勤定期の 1 ヶ月分の金額を、20 往復分と設定した。

## ■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：豊田市都市整備部交通政策課 電話 0565-34-6603

参考 URL：豊田市のバスホームページ <http://michinavitoyota.jp/main/c.train-bus/bus.html>

おいでんバスホームページ [http://michinavitoyota.jp/main/c.train-bus/bus\\_oiden.html](http://michinavitoyota.jp/main/c.train-bus/bus_oiden.html)

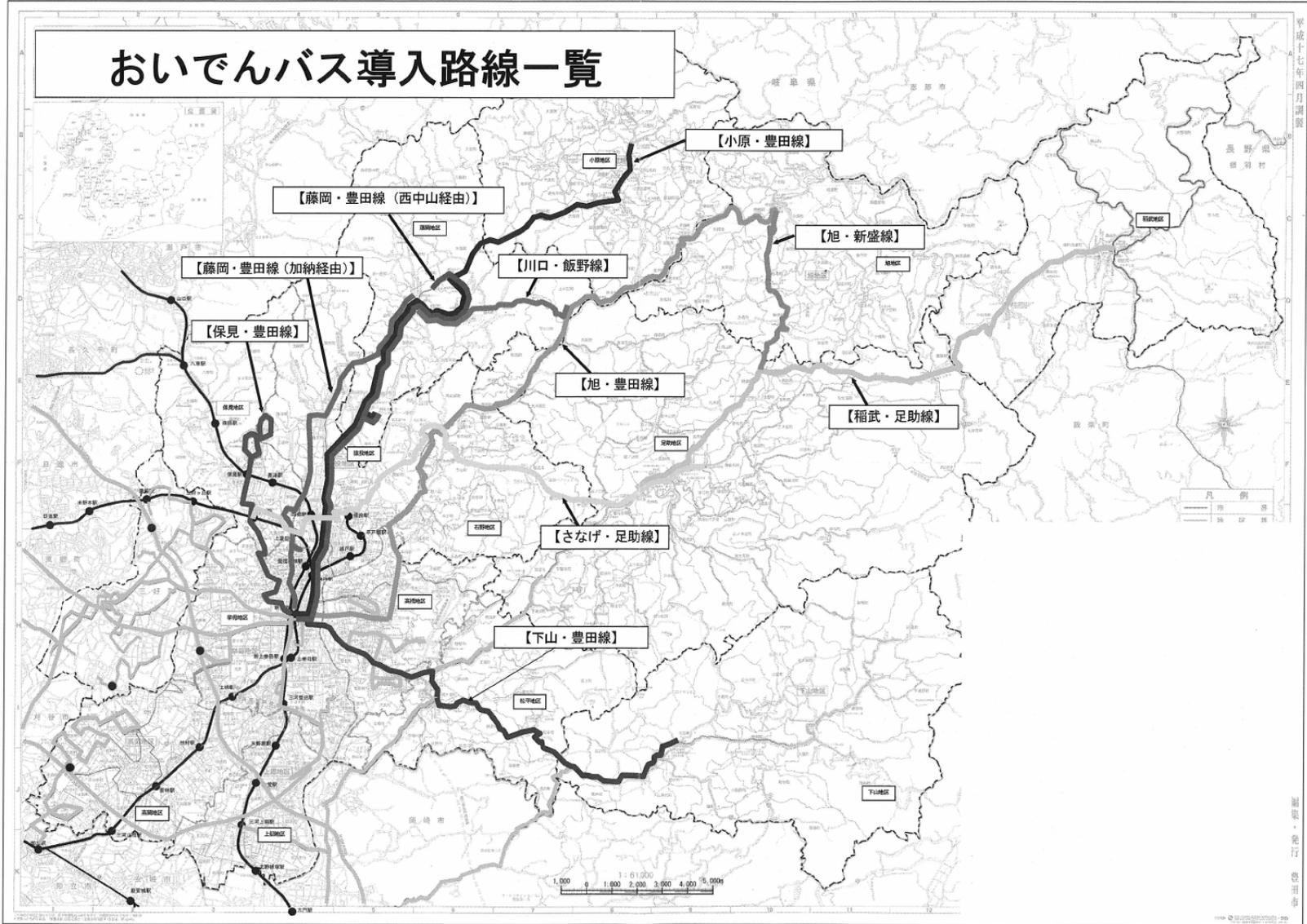


図. おいでんバス導入路線一覧

出典：豊田市資料

とよたおいでんバス さなげ・足助線 時刻表



百年草 → 浄水駅

平成20年1月4日改定

豊田市生活交通運行事業者協会

とよたおいでんバス さなげ・足助線 時刻表

浄水駅 → 百年草

※道路や天候の状況により、時刻表通りの運行ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ※定期券は、名鉄病院駅、足助停留所売店で発売しています。 名鉄東部交通株式会社 TEL0565-32-2531 豊栄交通株式会社 TEL0565-28-0228

〔百年草 ⇨ 浄水駅方面〕

Table with 38 columns (stations) and 20 rows (bus numbers). Columns include 1-38 and station names like 百年草, 中之御所, 足助, etc. Rows show departure times for various bus lines.

※土曜日、休日、12/29-1/3は、数字に○印の付いている欄の運行を行いませんのでご注意ください。 ※道路や天候の状況により、時刻表通りの運行ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ 名鉄東部交通(株) (TEL0565-32-2531) 豊栄交通(株) (TEL0565-28-0228)

〔浄水駅 ⇨ 百年草方面〕

Table with 38 columns (stations) and 20 rows (bus numbers). Columns include 1-38 and station names like 浄水駅, 浄水町原山, 豊田町原山, etc. Rows show departure times for various bus lines.

※土曜日、休日、12/29-1/3は、数字に○印の付いている欄の運行を行いませんのでご注意ください。 ※道路や天候の状況により、時刻表通りの運行ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ 名鉄東部交通(株) (TEL0565-32-2531) 豊栄交通(株) (TEL0565-28-0228)

図. おいでんバス さなげ・足助線 時刻表

出典：豊田市資料